

平成20年度 生徒指導部 研究活動のまとめ

南丹・船井小学校教育研究会

《研究主題》 児童の生活実態の把握や内面理解に努め、 自己指導力を育成する生徒指導の充実
---

第 一 回	日時	平成20年7月2日(水) 13:45～16:30
	会場	京丹波町立丹波ひかり小学校
	研究の概要	(1) 公開授業 ○算数科「角とその大きさ」 第4学年 (2) 研究協議 ○生徒指導の機能を生かした授業研究 (3) 講演 演題「教育相談に係る基礎的な演習」 講師 京都府総合教育センター北部研修所 研究主事兼指導主事
第 二 回	日時	平成20年10月8日(水) 13:45～16:30
	会場	南丹市立園部第二小学校
	研究の概要	(1) 公開授業 ○算数科「面積」 第4学年 (2) 研究協議及び実践交流 ○生徒指導の機能を生かした授業研究 (3) 分散会(2会場に分かれて実態交流)

<p>本年度の研究で明らかになった内容</p>	<p>(1) 成果  授業研究では、両校とも同じ学年で同じ教科ではあったが、人数や学級の実態が全く違う中での学習は、生徒指導の機能を生かした授業研究を進める上で共通の観点で見ることができ、たいへん参考になった。</p> <p>どちらの学級の授業でも、児童達は熱心にそれぞれの学習に集中していた。事後研究では、生徒指導の3機能が授業の中にどう盛り込まれ、どう生かされていたかを、それぞれの授業を振り返りながら研修を深めることができた。</p> <p>1回目の後半は、京都府総合教育センター北部研修所研究主事兼指導主事から「教育相談に係る基礎的な演習」と題して講演をしていただいた。先生の豊富な教育相談事例から、援助のポイントや児童の問題のとらえ方等についても示唆に富んだお話を聞かせていただき、充実した研修を行うことができた。</p> <p>(2) 課題  授業研究と講師を招いた研修とを両立するための時間設定の見直しが必要であると考えられる。</p>
<p>来年度への研究課題</p>	<p>(1) 各校の取組を交流する中で、児童の生活実態や課題を明らかにし、共通理解を図ると共に、さらに事例研究を積み重ねていく。</p> <p>(2) 引き続き生徒指導の3機能（自己決定、自己存在感、共感的理解）の場面のある授業づくり等の研究を進める。</p> <p>(3) 不登校、いじめ等の様々な事象に対応していく取組を通して、児童一人一人の自己実現を促す指導・援助のあり方の研究をする。</p> <p>(4) 「危機管理マニュアル」（不審者侵入時や登下校時等）の交流と避難訓練・防犯訓練等の実施状況の交流を行う。</p>
<p>その他の研究活動</p>	<p>◇府小研生徒指導部支部長会  平成20年 5月19日（月）13：30～ 南丹市園部公民館  平成20年 7月10日（木）14：00～ 口丹波勤労者福祉会館  平成20年10月31日（金）13：35～ 木津川市立南加茂台小学校  平成21年 1月27日（火）14：00～ 南丹市園部公民館</p> <p>◇南丹市・船井郡 学校・警察連絡協議会  平成20年 8月29日（金）10：00～ 京丹波町中央公民館</p> <p>◇亀岡地区、南丹市・船井郡学校警察連絡協議会  平成21年 2月12日（木）13：30～ 口丹波勤労者福祉会館</p>